# 国土交通省におけるCDMの取組みについて

京都議定書の温室効果ガス6%削減の実現を図るため、国土交通分野におけるCDMを活用した新規の温室効果ガスプロジェクトの形成の促進を図る。

京都議定書目標達成計画において、国土交通省は「交通分野及び社会資本整備分野における京都メカニズムの推進・活用について主体的に取り組む」と位置付け。

社会資本整備分野におけるCDMの活用・推進のため、国内建設会社に対するCDM活用推進方策、社会資本整備分野における環境技術のCDMへの 適用可能性に関する調査を実施。

これまでに、3件のCDMプロジェクトが日本政府の承認を受け、うち2件はCDM理事会に登録済み。

#### 国土交通省の取組

プロジェクトを実施していくために必要な基本的 ルール等を分かり易く示したパンフレットを作 成・周知



インドネシア及びベトナムにおいて、CDMを活用したインフラ整備 手法のセミナーを開催



### プロジェクト事例

エレバン市ヌバラシェン埋立処分場メタンガス回収・発電プロジェクト(アルメニア)

埋立処分場において発生するメタンガスを回収 し、発電を行うことによって温室効果ガスの排出 を削減する。



マラッカ市クルボン最終処分場における LFG回収及び発電CDM事業(マレーシア)

廃棄物埋立最終処分場からの発生ガス(LFG)を 回収し、発電する(系統電源接続、2MW)。



トピリシ市埋立処分場メタンガス回収・発電プロジェクト(グルジア)

埋立処分場において発生するメタンガスを回収 し、発電を行うことによって温室効果ガスの排出 を削減する。



# 地球温暖化の観測・監視情報の強化

## 地球全体をカバーする観測・監視体制の構築を長期的視野で推進 地球環境の過去、現在、将来に関する知見を充実

- ・ 気象庁では、地球温暖化、オゾン層破壊、黄砂、海洋汚染等、多様な地球環境問題への対応に必要な基 礎情報を提供しており、その中心的な取組みとして、地球温暖化の観測・監視・予測を実施
- ・ 様々な観測手段を適切に配置、運用 (観測手段:地上観測、高層観測、衛星観測、航空機観測、海洋気象観測船、中層フロート等)
- こうして得られたデータを最新の解析・予測技術を駆使して分析・評価

## 二酸化炭素の吸収・放出量分布の定常的評価

### 温室効果ガスの世界中の観測データを収集

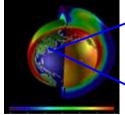
国内外の関係機関の温室効果ガス観測データを収集 収集した観測データを広く一般に発信

気象庁の世界気象機関(WMO)温室効果ガス 世界資料センターとしての機能

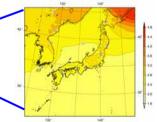
データ分析

# 温暖化による気候変化の詳細な予測

気温分布の例



地球全体の予測



日本付近のより詳細な予測

気象庁の 専門的技術を結集

成果の活用

#### 地域ごとの二酸化炭素の吸収・ 放出量分布を分析、提供 CO。の発生源・吸収源及び 人為的排出のCO。濃度変化

世界的な濃度の正確な把握 への影響を正確に把握

人為的排出量 自然界の吸収

- ・気候変動に関する政府間パネル(IPCC)へのインプット
- ・国内における地球温暖化対策の基礎となる情報の提供

# 環境的に持続可能な交通(EST)の実現

環境的に持続可能な交通の実現を目指す先導的な地域を募集し、<u>関係省庁、関係部局の連携により集中的に支援</u> モデル事業には、<u>環境目標の設定・検証、取組効果の持続性</u>の確保を求め、環境の観点から施策の効果を確保 自治体、地元経済界、交通事業者、道路管理者、警察関係者、NPO等、地元の幅広い関係者が参加して事業を推進

### モデル事業のメニュー例

#### 公共交通機関の利用促進

通勤交通 マネジメント

従業員のマイ カー通勤の自粛 等

パークアンドラ イド LRTの整備・

鉄道の活性化 等

LRTプロジェクトの 推進

ICカードの導入

交通結節点整備

環境の改善

自動車交通流の円滑化

道路整備等

交差点改良等

路上工事の縮減

| バスは | バスロケーションシステム | ボトルネック踏切 | バスロケーションシステム | の解消

交通規制等

バス専用·優先 レーン

違法駐車対策の 推進 步行者·自転車対策

関連の基盤整 備等

歩道、自転車道、駐 輪場等の整備

地域の合意に基 づ〈トランジットモール の導入 低公害車の導入

低公害車等の 導入

CNGバスの導入促

低公害車両の優選

普及啓発

普及啓発活 動

広報活動の実施

シンポジウム、イベントの実施等



LRTプロジェクトの推進



バスの活性化

オムニバスタウン

サービス改善

バス停改善

供通ICカード

PTPS

ハ スロケーションシステム



バス専用・優先レーン



歩道、自転車道の整備



CNGバス等の低公害車の導入

環境改善目標の設定(CO2排出削減量等)

取組主体(事業者等)の継続的・自立的取組の確保



地域における交通環境改善の先導的事例を全国に拡大